

令和元年度医療機能分化連携推進事業（回復期設備整備）  
実施希望調査票

## 概要

医療機関名	社会医療法人 尾中病院	医療 圏名	宇部・小野田
整備目的			
地域で担う役割	<p>当院は一般病棟60床、医療療養病棟60床、介護療養病床60床のケアミックス型の病院で、二次救急医療機関として、幅広く急性期から回復期、慢性期機能を担ってきた。宇部市中南部地域においては、高度急性期、急性期機能を担う山口大学医学部附属病院があり、また、地域医療構想において、地域の回復期機能の不足が示されている。</p>		
整備の必要性	<p>急性期、慢性期機能を一定程度継続させるとともに、更に地域の回復期機能を担う病院を目指していくため、平成27年7月より一般病棟の一部において、地域包括ケア病床を8床から42床へ段階的に増床を図ってきた（平成30年10月に16→42床増）。令和2年3月1日より、病院移転新築を期に、46床への更なる増床と、機能訓練室の回復期設備を拡充し、回復期機能の強化を図る。</p> <p>このことにより高度急性期、急性期を脱した患者を受け入れるポストアキュート、在宅や介護施設で療養生活を送る方を緊急時に受け入れるサブアキュートの両役割を担い、地域包括ケアシステムの中で、地域に根ざした地域医療連携の中心的役割を果たす。</p>		
その他 (転換病床数の考え方等)	<p>救急告示病院として、引き続き24時間体制で患者を受け入れる体制を確保することから、14床については急性期病床として維持する。</p>		
整備概要			
整備時期	令和2年3月		
整備機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォータベッド型マッサージ器 アクアタイザー</li> <li>・新感覚波ワイドレンジ治療器 PO3I ポラリスカイネ</li> <li>・能動型自動間欠牽引装置 ST3CL スーパートラック</li> <li>・歩行運動器械器具 BG2550 ラボード LXE1200 200V</li> <li>・歩行運動器械器具 B4190M/L 移動式練習用階段</li> <li>・上肢向け温浴療法用装置(噴流)BT3N バイタイザー BT-3N 等</li> </ul>		

事業効果	ウォーターベッド、低周波治療器、温浴療法装置、牽引装置等を導入することにより血流改善や疼痛緩和、リラクゼーション効果によりリハビリテーションの促進を図る。またトレッドミルや練習用階段により筋力の増強、維持・向上を図り、在宅の生活に必要な動作を獲得する。
------	--

## 病床数

(単位：床)

	転換前	転換後予定	増減
高度急性期	0	0	±0
急性期	18	14	-4
回復期	42	46	+4
うち地域包括ケア病床	42	46	+4
うち回復期リハ病床	0	0	±0
慢性期	120	50	-70
休棟等	0	0	±0
計	180	110	※-70

※療養病床 10 床削減、介護療養型医療施設 60 床を介護医療院へ転換予定

## 病床機能報告における病床数

(単位：床)

	H30 病床機能報告	転換後予定	増減
高度急性期	0	0	0
急性期	60	0	-60
回復期	0	60	+60
慢性期	120	50	-70
休棟等	0	0	0
計	180	110	※-70

※療養病床 10 床削減、介護療養型医療施設 60 床を介護医療院へ転換予定

### (転換後の「病床数」と「病床機能報告における病床数」が異なる理由)

4 階病棟（一般病棟）60 床のうち、現在 42 床の地域包括ケア病床を令和 2 年 3 月 1 日に 46 床まで増床する。主に担っている機能は回復期であるが 14 床は急性期機能の扱いとなるため、病床機能報告とは異なっている。
---